

## 1. 「温かい」スクールランチに抜本改善を

スクールランチ喫食率、市目標に達せず。理由は「冷たいから」

【さいとう議員】 中学1年の息子さんから、あるお母さんは、こう言われたそうです。「2ヶ月、スクールランチを食べたけど、おいしくないから早くお弁当にしてほしい」と。私が聞いたある男子生徒は「ラーメンの時には食べる」と言っており、あたたかい麺類やカレーはスクールランチの中でも人気メニューになっています。

スクールランチの制度は、1993年度から7校で試行が始まり、96年度から3年かけて民間調理場方式により全校に導入されました。中学校のスクールランチの喫食率は、昨年度平均で58.7%となっています。喫食率の目標は60%とのことですが、ほぼ50%台で推移しており、目標に達していません。また、スクールランチは、ランチルームで食べる場合と、ランチボックスを注文して教室で食べる場合がありますが、それぞれの喫食率はランチルームで67.7%、ランチボックスでは54.2%となっており、喫食率にかなりの差があります。この差は何が原因なのでしょうか？

毎年教育委員会が、実施している生徒アンケートでは、スクールランチが「おいしくない」と回答した理由は、「冷たいから」が一番多くなっています。

教室で食べるランチボックスでは、ご飯以外であたたかいのは、丼物やカレーの具など保温食器で提供できるメニューだけです。ランチルームでは、丼物やカレーの具などはあたたため直して配膳され、それに加えて、最初の男子生徒の声にあった「ラーメン」などの麺類があたたかい状態で提供されます。しかし、ランチボックスもランチルームでも、こうしたもの以外の主菜は、あたたかくはありません。

主菜が冷たいのは、共同調理場で大量調理され、衛生上の観点から、10℃以下に冷やして運搬されるためです。文科省が定める大量調理施設衛生管理マニュアルによると、「調理後ただちに提供される食品以外の食品は、食中毒菌の増殖を抑制するために、10℃以下または65℃以上で管理することが必要である」とされているので、スクールランチのメニューで出される肉や魚の主菜も10℃以下の状態に保たれ、各中学校に運ばれるのです。

例えば、主菜だけでも、10℃以下ではなく、保温食缶に入れるなど65℃以上にして運び、冷たくないものを提供し、生徒たちに、少しでもおいしい給食を提供できないのでしょうか？

7人に1人の子どもが貧困状態におかれているという現在の社会状況があり、さまざまな理由で食生活が不十分な状況におかれている中学生も含め、成長期にある中学生の

体をつくっていくためにも、栄養バランスのとれたスクールランチは、重要です。また、名古屋の中学生は、朝食を毎日食べて登校する生徒が全国平均よりも少なく、中学2年生で、男子 4.8 ポイント、女子 2.9 ポイントも下回っています。朝食を食べていない生徒にとっては、余計、学校で食べるスクールランチは大事ですし、残してしまうようでは、栄養を十分取ることはできません。あたたかくておいしい昼のスクールランチが提供されてこそ喫食率も上がるのではないのでしょうか。

そこで、教育長にお聞きします。スクールランチについて、生徒たちがアンケートなどで答えているように、主菜が「冷たい」という現状を改善するために、65℃以上のあたたかい状態が保てる保温食缶で運搬したり、配膳室であたためなおすなど、できないのでしょうか。

学校への運搬や配膳の必要上、10℃以下で提供（教育長）

【教育長】スクールランチでは、毎年、学校を抽出して生徒に嗜好調査を実施し、2016年（平成28年）度の調査では、「おいしくない」と回答した生徒は、全体の約8%でした。「冷たい」ことを理由としたのは、そのうち約4分の1です。

国の基準では、調理後直ちに提供される食品以外は、食中毒の予防のために10℃以下または65℃以上で管理する必要があるとされ、スクールランチは調理後、学校への運搬や学校での配膳が必要なことから、主菜を含めたおかずについて10℃以下での管理を原則としている。

カレーや丼物の具などは、保温できる容器を利用して65℃以上の状態で運搬し、学校で温め直して提供しており、米飯も温かいまま保温コンテナで運搬し提供しています。

少しでも温かい献立が提供できるよう努めているが、安全で、栄養バランスのとれた献立を提供することが重要と考えています。

政令市で自校、親子調理場方式の導入広がる。名古屋も検討すべきでは

【さいとう議員】名古屋では、中学校スクールランチが実施されて約20年たちました。名古屋のスクールランチは、「選択制メニュー、ランチルーム、弁当併用」の3条件で、民間調理場方式で行われています。

他の政令市では、どうでしょうか。現在試行中で、今年度中に本格実施することが決まっている川崎市を含めると、現在、横浜市以外の19政令市で、中学校給食が実施されています。そのいずれも、パン又はご飯、麺類などの主食とおかず、及び牛乳である給食を提供する、完全給食ですが、提供する方式は、政令市によってさまざまです。小学校と同様の全員喫食の方式で行われていても、調理場が共同か単独か、調理が直営か委託か、などさまざまです。また、家庭弁当と業者委託弁当との併用などの給食が実施

されているところもあります。

政令市で 19 番目の実施となった川崎市は、今年 1 月から、まず 4 校で自校調理場方式が始まり、他の 48 校は、年度内に共同調理場方式で実施されます。20 年来の中学校給食の実現を求める市民の運動が実り、ようやくスタートしたとのこと。わが党の川崎市議団の調査では、共同調理場方式で実施される 48 校のうち、10 数校では自校調理場方式が可能という調査結果もあるので、今後、より改善される可能性もあります。

業者委託弁当だった大阪市は、2015 年度から 20 年度までの 6 年間で、「学校調理方式」に移行するとのこと。この方法は、「自校調理方式」と「小中親子調理方式」を合わせたものです。「小中親子調理方式」は、小学校の調理場での余力をいかし、中学校分の給食も調理して運搬する方法であり、「1 小学校から 1 中学校へ」の場合、「2 小学校から 1 中学校へ」の場合もあります。

札幌市と北九州市の大半の中学校では、この「親子調理場方式」が行われています。

文科省が定めている学校給食実施基準では、「学校給食は、これを実施する学校においては、当該学校に在学するすべての児童又は生徒に対して実施されるもの」とされ、本来、学校給食は、在校生すべてに提供する全員喫食が基準とされています。食育指導、栄養教諭の配置、適温提供、衛生管理など考えると、小学校のような自校調理場方式が望ましいと考えますが、調理室や配膳室の整備、初期投資など、ハードルも高いのが現状です。

名古屋市の中学校のうち、8 つの中学校は、1 つの小学校から 1 つの中学校に進学するので、「親子調理」の給食方式がとれる可能性があります。しかし、スクールランチは、「選択制メニュー、ランチルーム、弁当併用」の 3 つの特色があるので、方式を変えるのであれば、生徒や保護者、学校関係者の合意が必要です。

そこで教育長にお聞きします。名古屋市においても、スクールランチの改善は行われてきましたが、生徒や保護者、学校関係者の意見を聞きながら、「自校調理場方式」や「親子調理場方式」など、抜本的検討を始める時ではありませんか。

現行方式は一定の評価を得ていると認識（教育長）

【教育長】スクールランチの導入にあたり、1990 年（平成 2 年）に生徒、保護者、一般市民などを対象とした 1 万人アンケートを実施し、その結果を踏まえて検討を行い、現在の方式を採用した。

毎年実施している生徒や保護者へのアンケート調査でも、現在の方式を望む声が多く、スクールランチの特色である「栄養バランスの取れた複数メニューから選択できること」「楽しく食べれるランチルームが整備されていること」「家庭や生徒の希望に応じて弁当の持参も可能であること」などに一定の評価をいただいている。

今後も、安全で栄養バランスのとれた中学校給食の提供に努めたい。

生徒や保護者らの声を直接聞き、抜本的改善を（意見）

【さいとう議員】現状の改善と実施方式の抜本的な検討を求めましたが、現状維持という回答で、現在の中学校のスクールランチ方式に対し、「一定の評価」はあると認識しておられます。

しかし、喫食率は 50%台から上がらず、学年を追うごとに下がっているように、現状が良い、とは思えません。先ほどの 2016 年度の生徒の嗜好調査によれば、ランチルームで「主菜を全部食べた」と答えた生徒が 7 割近くで、ランチボックスでは 6 割に届かず、前年度も同様でした。主菜を残している生徒が 3 割から 4 割もいるのです。

試食会に参加した保護者はスクールランチの運営方法について、61.2%が「現状の運営方法で良い」と答えたものの、「小学校のような給食に」と 30%が回答し、少なからぬ保護者が、全員喫食の自校調理方式を求めています。

現状に満足するのではなく、あたたかい主菜の提供で、スクールランチそのものをおいしくする工夫とともに、生徒、保護者の声、栄養士などの専門家の意見を直接聞く場を設け、自校調理場方式、親子調理場方式など、新たな中学校スクールランチづくり、実施方式の抜本的な検討をしていただけるよう強く要望して、この件は終わります。

## 2. なごやアクティブ・ライブラリー構想（案）は撤回せよ

星ヶ丘駅周辺は新図書館（Aタイプ）の設置候補地か

【さいとう議員】「なごやアクティブ・ライブラリー構想（案）」のパブリックコメントが、先般 8 月 25 日に終了しました。419 人の方からのべ 814 件もの意見が寄せられ、今、意見に対する教育委員会の回答を公表する前の段階です。当初の予定ではパブリックコメントを受けて、10 月にも「構想（案）」を策定するとしていましたが、予定が見通せない状況と聞いています。

「なごやアクティブ・ライブラリー構想（案）」は、名古屋市の鶴舞中央図書館を除く 20 の図書館を「5つのブロックに分け、各図書館を ABC タイプにして機能差を設ける」という構想です。それでは、「構想（案）」で第 1 ブロックとされたところの図書館について聞きます。

第 1 ブロックは、東と志段味の図書館を除いて、千種築 48 年、守山築 44 年、名東築 40 年、と 3 館はいずれも築 40 年以上であり、ここから構想を進めていくと明記されています。「構想（案）」では、A タイプ図書館をつくり、ここには 15 万冊の図書を集め、司書を集約して専門的サービス、基礎的サービスを行うモデル館をまずつくると

しています。

そこで、お聞きします。「構想（案）」では、「地域サービス館 A タイプ図書館を千種区内に置く」とされていますが、その設置予定場所について、教育子ども委員会の所管事務調査の時には、具体的に「星が丘」との答弁がありましたので、地下鉄星が丘駅周辺を選択肢の一つとしてお考えですか。

星ヶ丘駅周辺は候補地の一つ（教育長）

【教育長】星ヶ丘駅周辺は大学等が集まる文教地区であり、地下鉄利用者も多く、にぎわいのある商業施設もあることから、Aタイプのモデル館を設置する候補地の一つとして考えています。

現在の千種図書館はどうするのか

【さいとう議員】現在の千種図書館についてですが、「構想（案）」では「耐震性を満たしておらず、施設整備の検討を早急に進めます」とされています。また、地下鉄池下駅前にある千種区役所の建て替えにあわせ、合築移転という構想もある・・・とも聞いています。千種図書館は、最も古く、早急に施設整備の検討を行うということですが、整備についてはどのようにお考えでしょうか？

建て替えが必要。「構想」策定後に検討する（教育長）

【教育長】現在の千種図書館は、耐震性を満たしておらず、建築後 49 年が経過しており、老朽化が進んでいること、バリアフリーでないことから、建て替えが必要であると認識し、「構想」策定後、早急に施設整備の方向性の検討を進めたいと考えています。

名東・守山両図書館はどうなるのか。廃止・売却の可能性は？

【さいとう議員】もし仮に、星が丘駅周辺に A タイプ図書館を新設、千種図書館も千種区内に移転するとなると、「第 1 ブロック」内の図書館数は、1 つ増えることとなります。その場合、守山と名東の各図書館についてはどのようになるのでしょうか？

「構想（案）」では、「守山・名東図書館については改修の時期を捉え、図書館機能の在り方を検証しながら施設の複合化や民間施設の借り上げ、売却などによる保有資産の適正化を見据えた整備手法を検討します」とされています。このように、「構想（案）」では、「保有資産量の適正化」の名のもとに、図書館施設縮小のための手法の 1 つとして「売却」も例示されています。

そこで伺います。名東図書館あるいは守山図書館を廃止し、施設や用地を売却することもありうるということでしょうか。それとも、2 つの図書館は存続させ、「第 1 ブロ

ック」では 図書館の数としては、1 つ増やすということでしょうか。

再配置後「余剰」が生じれば、売却など「有効活用」を図る（教育長）

【教育長】第1ブロックは老朽化が進んでいる施設が多いことから、優先して整備を進める。守山図書館および名東図書館も利用状況などの分析や外部有識者などの意見を聴取しながら、ブロック内全体の図書館機能の再配置の中で検討する。図書館サービス網の再構築を進めた結果、現在の資産の全部または一部に余剰が生じた場合には、売却などによる有効活用を図る。

両図書館の廃止は断じて認められない。名東図書館の現在の利用状況は（再質問）

【さいとう議員】星が丘駅周辺に、Aタイプ図書館を新設、千種図書館は、建替えが必要で、「早急に施設整備の方向を検討する」ということですから、どことはお答えになりませんが、千種区内に移転するという事なので、第1ブロックは、1つ図書館が増えます。

ところが、守山図書館と名東図書館については、「利用状況等の分析や外部有識者などの意見を聴取しながら、ブロック内全体の図書館機能の再配置の中で検討」するという事で、存続させるとは明言されませんでした。それどころか、「余剰が生じた場合は、売却などによる有効活用」とお答えになり、「売却」は断じて認めるわけにはいきません。

検討する際には、利用状況も分析するとの答弁でしたので、現在の名東図書館の利用状況について、教育長にお伺いします。入館者数、および貸し出し冊数について、名東図書館は市内に20館ある図書館の中でそれぞれ高い方から何番目ですか。

名東図書館は2番目に貸出冊数が多い（教育長）

【教育長】2016年（平成28年）度の実績では、名東図書館の年間入館者数は、329,962人で、鶴舞中央図書館を除いた分館20館中では8番目、貸出冊数は、701,214冊で、20館中2番目です。

名東図書館の利用がトップクラスの要因は（再質問）

【さいとう議員】名東図書館は、お答えいただいたように入館者数も貸し出し冊数も、市内の図書館の中でトップクラスです。本当によく利用されている図書館です。

そこで、教育長に伺いますが、名東図書館の利用状況が他の図書館と比べて高いのはどうしてだとお考えですか。

親子連れや中高校生、40・50代の貸出が多い（教育長）

【教育長】名東図書館は、乳幼児の子どもさんを持つ親子連れの利用のほか、中学生、高校生と40から50歳代の貸出冊数が多いという特徴があります。入館者数に比べ、貸出冊数が多いのは、名東図書館の蔵書のみならず、他の図書館の蔵書を取り寄せるなど、幅広く本を借りる利用者が多いと考えますが、詳細は、今後第1ブロックの利用動向を調査する中で分析したい。

星ヶ丘駅周辺への図書館設置の要望はあるのか（再質問）

【さいとう議員】名東図書館は、親子連れや学生さん、40代・50代の方々の利用が多いこと、他の図書館の蔵書なども取り寄せ、幅広く本を借りていらっしゃるとお答えいただきました。たいへんうれしいです。

私の地元の名東図書館がこのようによく利用されているのは、名東区民が切望し、区民の要望を取り入れてつくられた、地域に根付いた図書館だからです。

名東図書館は、41年前名東区が千種区から分区した時にできた図書館であり、分区前から、名東区にも図書館をつくってほしいと区民のみなさんの知恵を集めて建てた大事なわが町の図書館です。現在のように子どもと一緒にあちこち出かける場所もなかったころ、当時の子育て中のお母さんたちの声を聞いて、たくさんの本の中から親子でいっしょに絵本が選べる楽しい場所になるようにしてほしい、子どもたちがゆっくりと寝ころんで本が読めるようなコーナーをつくってほしい、という要望を取り入れて図書館がつけられました。少し堅苦しい図書館のイメージを打ち破ったと、開館したときは全国から見学者が相次いだそうです。

それでは、今構想しているAタイプ図書館はどうでしょうか。

いま、名東区民や市民から、星ヶ丘周辺にAタイプの図書館をつくってほしい要望がありますか。

（一般論として）便利な場所への設置要望は多い（教育長）

【教育長】市民ニーズ調査やパブリックコメントにおいて、便利な場所での本の貸出・返却の要望が多かったことから、Aタイプの図書館の設置場所は交通結節点など人が集まる場所に設置する必要があると考える。このため、地下鉄、バスの利用者も多く、にぎわいのある商業施設もある星ヶ丘駅周辺を候補地の一つとして考えます。

区民要望を踏まえ、名東・守山両図書館の整備こそすすめるべき（再質問）

【さいとう議員】一般論として、便利な場所につくってほしいという要望はあると思

ます。しかし、星が丘に、新しい図書館を設置してほしい、という要望はパブコメの中に一つもありません。図書館というのは、行政が上から市民に与えるものではなく、ましてや、市の財政状況を理由にして、歴史をつくってきた、地元で大事にされてきた図書館を、廃止、あるいは縮小するようなことはあってはなりません。

ちょっと交通の便は悪いけど、入館者数も貸し出し冊数も多く、本当によく利用されている名東図書館をなくすというのでしょうか？

名東図書館、もちろん守山図書館もですが、将来の施設整備の方向を、外部有識者の意見を聞いて決めるのではなくで、何よりも区民の意見を聞いて決めるべきではありませんか。

区民や市民が求めている「星ヶ丘周辺にAタイプ図書館を設置する」という構想は撤回して、名東および守山図書館の施設整備については、区民の意見・要望を聞いて検討することを求めますが、いかがでしょうか。

「構想」策定後、図書館再配置を検討する際に市民意見を聞く（教育長）

【教育長】第1ブロックは老朽化している施設が多いことから、優先して整備を進めていきたい。

「構想」策定後、ブロック内全体の図書館機能の再配置を検討する際には、市民アンケートやワークショップを実施するなど、市民の意見の把握に努めてまいります。

「構想（案）」は撤回し、区民の意見・要望を踏まえよ（意見）

【さいとう議員】「構想」策定後に市民の意見やワークショップを開くと言われました。わが市議団は、「アクティブ・ライブラリー構想（案）」のパブリックコメントに寄せられた意見をすべていただき、私も意見に目を通しましたが、「構想（案）」に批判的な意見が多くありました。市民に支持されない「構想（案）」は撤回し、各区に1館、そして支所管内に1館ずつある図書館の将来のあり方は、区民の意見・要望を踏まえて決めるという姿勢に立っていただきたいと強く要望して質問を終わります。